

令和8年5月26日（火）
福島県中部地区郵便局長会 様

未来へ動く、まちづくり

～東北の鼓動 未来を奏でる 選ばれるまち 郡山～

郡山市長 椎根 健雄

これまで…

私の原点

大学卒業後地元へ帰省
青年会議所や商工会で多くの同世代の若者に関わる

(平成23年3月11日 東日本大震災発災)

平成23年11月 福島県議会議員（1期）

平成27年11月 福島県議会議員（2期）

(令和元年10月 東日本台風発災)

令和元年11月 福島県議会議員（3期）

(令和元年～ 新型コロナウイルス感染症の流行)

(令和3年2月13日 福島県沖地震発災)

(令和4年3月16日 福島県沖地震発災)

令和5年11月 福島県議会議員（4期）

令和7年4月 郡山市長（1期）～

今後も一貫して「市民目線」と
「現場主義」の政治を貫いてまいります

福島県議会議員時代



**災害現場で聞いた
市民の「声なき声」を政策につなげたい**



市長1年目 走りましたっ！！



公務行事 約 1,500 行事
名刺交換 約 3,700 枚

2025
4/27

スタート！

4/29



シティーマラソン
今年も参加します！



郡山商工会議所 100周年・
青年部40周年記念式典に出席



1/10

国立競技場へ応援に！
尚志高校男子サッカー部



初登庁



多くの行事への出席



郵便局に涼み処オープン
・サマーフェスタ
・うねめまつり
・こおりやま産業博 ほか多数

6/13
～7/2



6月定例会
所信表明、郡山駅
西口渋滞対策に着手

6/10



県知事との懇談
ボンズアリーナ



国への要望活動（国土交通省など）
根本拓衆議院議員と

8/8



7/15
ラムサール条約湿地に登録
猪苗代湖が



8/9
夏巡業大相撲郡山場所に出席

9/6
～9/28

郡山市名誉市民
西田敏行展



2/19
～3/19

3月定例会
令和8年度予算



令和8年度
スタート!!



「市民目線」と「現場主義」を貫きながら、
今後も、市政の発展に全力で走り続けます。

市政も力強く
動きましたっ！

郡山駅西口渋滞対策、緊急物価高騰対策、選ばれるまち調査、
ふくしまDCキャンペーン、放課後児童クラブの増設など

即時対応

令和7年度補正予算

市の最上位計画（8年間）人口減少・少子高齢化問題と対峙
※約20の関連する個別計画についても、併せて策定・更新

長期計画

第7次総合計画 策定

（令和8年度～令和15年度）

将来都市像「東北の鼓動 未来を奏でる **選ばれるまち** 郡山」

市政運営の 3つの基本方針

選ばれるまち

暮らしの充実・
笑顔になれるまち

経済の活性化

6つの重点分野からなる「市民とともにまちを“動”かす予算」

具体化

令和8年度当初予算

2,471億9,523万円

（一般会計1,447億円・特別会計1,024億円）

市政運営は新たなステージへ

郡山市第7次総合計画 [令和8年～令和15年]

将来都市像

東北の鼓動 未来を奏でる 選ばれるまち 郡山

3つの基本方針

- 1 選ばれるまち
- 2 暮らしの充実・笑顔になれるまち
- 3 経済の活性化

6つの大綱

I こども 教育

すべてのこどもが安心して成長できる環境と未来を担う教育の充実

II 産業 仕事

多様な産業の持続可能な仕事・雇用の創出による地域活力の向上

III 交流 にぎわい 文化

人々が集い、交流するにぎわいの創出と誇りや愛着を持てる地域育成

IV 健康 福祉 医療

すべての市民が生涯を通じて心身共に健康で安心して暮らせる社会の実現

V 防災 環境 社会基盤

災害に強く、快適な地域環境とインフラの整備

VI 市民協働 行財政

市民とともに創る開かれた自治と持続可能な行政経営の確立



人口減少、少子高齢化を正面から受け止め、未来を切り拓く様々な「動き」を起こします。

選ばれるまち

いま、郡山が「確実に」選ばれています。

共働き・子育てしやすい街 東北1位

住みごころランキング 県内1位

医療機関数 県内1位

農 水稻収穫量 県内1位

SDGs先進度 県内1位

商 商品販売額 県内1位

転入者満足度 90%!

西部第一工業団地 売約・商談80%

開拓者精神

陸の港

中核市

経済県都

音楽都市(楽都)

連携中枢都市圏

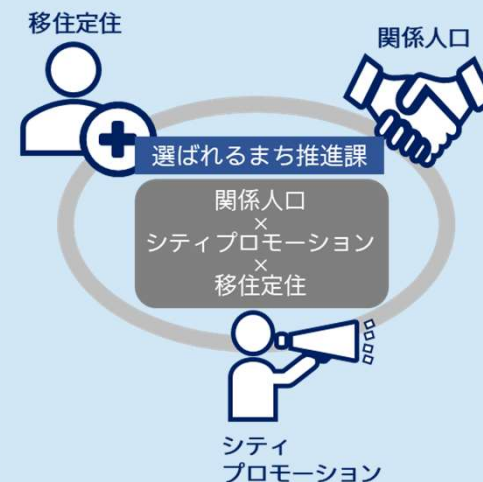
SDGs未来都市

セーフコミュニティ

「選ばれるまち推進課」を設置！

シティープロモーション、移住・定住、関係人口の創出を一体的に進めます。

郡山で暮らす価値を、内外に発信するとともに、これらを実感できる施策を積み重ねていきます。



2 暮らしの充実・笑顔になれるまち

市民の皆様一人ひとりが安心した暮らしを営めること



- すべての市民の皆様が
安心して暮らせる環境づくり
- ・救急医療体制へのさらなる支援
- ・高齢者の健康、自立支援施策の充実



二次救急病院への
支援拡充



健康づくりで
生きいきした生活を

- 子育て支援をさらに充実
ファミリーが住みやすいまちを
 - ・保健・教育・医療の連携強化
 - ・学童保育の充実
- 多様なニーズに応える切れ目のない支援



R Sウイルスワクチン
妊婦対象に公費で



ベップキッズこおりやま
オンライン予約

防災・減災、公共交通～日常を支える基盤整備～

○防災・減災への備え



市管理河川の浸水対策



消防団の充実・強化



A I 解析による路面調査



クマ対策も体制を強化

○公共交通の確保



循環型バスの導入に
関する社会実験（大槻地区）

3 経済の活性化

持続可能な地域経済の発展を目指して

郡山駅周辺エリアの利便性と魅力を向上します。



新たな産業用地の
適地調査を行います



農家支援で
6次化を推進



インターンシップなど
若者の還流事業を拡充



○地元企業の成長支援

○経済県都の強みを活かす政策を

健康医療先進都市のブランディング

福島県は国内屈指の「医療機器生産県」！



医療用機械器具の
部品等出荷金額
(2021)



医療機器
生産金額
(2022)



ふくしま医療機器開発支援センター

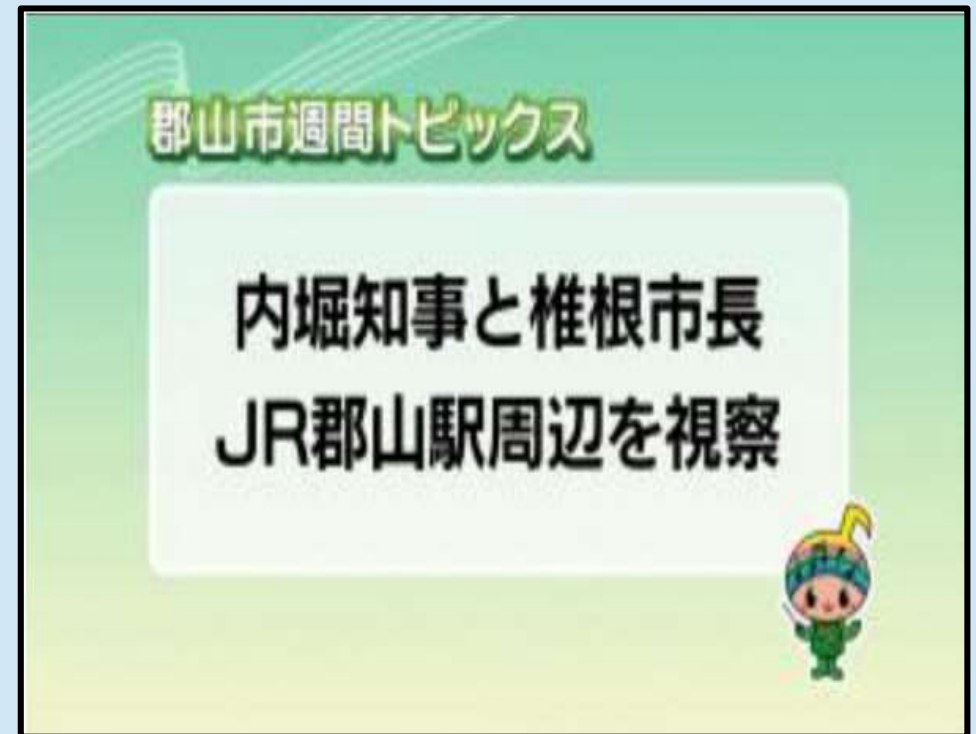
農商工等連携による
郡山の“強み”を
活かす！



ここで、動画をご覧ください



テレビユー福島
ふくしま「涼み処」



市政広報番組
週間トピックス

参考

東北の鼓動 未来を奏でる 選ばれるまち 郡山

令和 8 年度当初予算の概要

(一部抜粋)



(全体版QR)



令和 8 年 2 月 12 日 (木) / 郡山市

(3) ④まちづくり（ハード） ～令和8年度6つの重点分野 主要施策概要～

▶ まちなかの動！ 郡山駅周辺エリアの利便性と魅力を向上します。

まちなか関連予算
4億8,917万円

ペDESTリアン デッキの整備

回遊性の向上と円滑な移動環境の確保により、まちなかの賑わいを創出します。
※R8年度完成予定
【P.51】

【新】賑わい広場のリニューアル ■ 賑わい広場イメージ

新たなまちなかの賑わいを創出するため、物販やPRイベント、キッチンカーやフリーマーケット等が開催しやすいように、イベント広場をリニューアルします。
【P.45】



西口ロータリーの改修

駅周辺の渋滞解消のため、西口ロータリーの改修を進めます。
(R9年度工事着手) 【P.45】

■ 一般車専用レーン /一般車降車場

一般車の降車場と乗車場を完全に分離

■ 新たに「一般車乗車待スペース」を設置

■ タクシー専用レーン /タクシープール

タクシーと一般車を完全に分離

【新】バスロータリーの環境整備

安心して利便性の高いバスロータリーの環境整備を進めます。
【P.45】

■ バスステーション

バスがより利用しやすくなるよう、案内所・待合所・トイレが一体となった「バスステーション」の整備を進めます。

■ バスロータリー・賑わい広場 デジタルサイネージ

バスの運行情報、観光情報、市政情報などを提供するデジタルサイネージを新たに設置します。



【新】まちなかの遊休不動産の リノベーションを支援

リノベーション経費と賃借料を補助します。
【P.37】



※本ページのイラストはイメージを示したものであり、今後詳細な検討及び関係者との調整を進めます。

新 若者の還流と定着を促進

2,976万円

財源区分：単独

～中小企業就労支援事業・創業事業承継支援事業の一部～

地元企業の若者採用力向上を支援するとともに、本市産業・企業の魅力を発信し、郡山で「働く」「創業する」など、流出若年層の還流と定着を図ります。

【新】企業型奨学金返還支援事業 100万円

日本学生支援機構の奨学金代理返還支援制度を導入する中小企業に、導入費用を補助し人材確保を支援する。

対象：市内に本店を有する中小企業

補助内容：支援制度の新たな導入経費
・社会保険労務士への相談
・自社ホームページの改修 等

補助額：20万円（定額）× 5社

【新】UIターン促進事業 800万円

(1)インターシップ受入体制構築への伴走支援

対象：市内に本店を有する中小企業

内容：インターシップ受入プログラム作成支援
学生とのマッチング支援

(2)地元産業や企業を知るツアー

対象：県外の若者や女性 1回

市内の小・中学生親子 1回

【新】若者による地域資源リハビテーション促進事業 1,326万円

首都圏の大学生等による市内での創業や事業承継の支援に向けた調査等を行う。

(1)地域資源の可視化

対象：創業や事業承継につながる地域企業情報

内容：地域資源をデジタルカタログとして見える化

(2)東京でのプロモーション

対象：首都圏等の起業志向のある大学生

内容：地域資源や創業・事業承継支援を
プロモーション



高校生向け職業体験 イベント事業 600万円

みらい発見フェスこおりやま2026

対象：高校生1・2年生

1,000名程度

内容：地元企業体験、交流

協力：企業20社

オープンファクトリ-KORIYAMA事業 150万円

対象：小学生以上

内容：製造現場の見学

職業体験

協力：企業12社

専門学校 等

新 新たな産業用地整備に向けた 適地調査を実施

～企業誘致活動事業の一部～

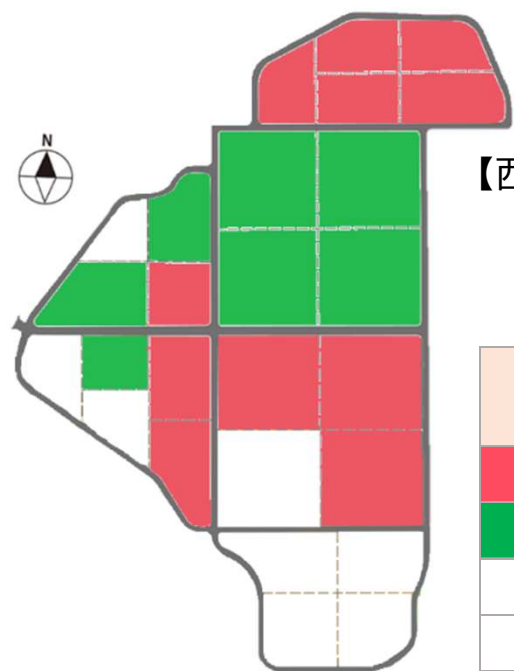
1,496万円

財源区分：単独

更なる産業集積を目指し、企業の受け皿となる新たな産業用地の適地や開発手法等の検討を行います。

1 西部第一工業団地第2期工区分譲状況

- ・本市には15の産業団地がある。
- ・西部第一工業団地以外にはほぼ空きがない。
- ・西部第一工業団地の空き率は21%



【西部第一工業団地配置図】

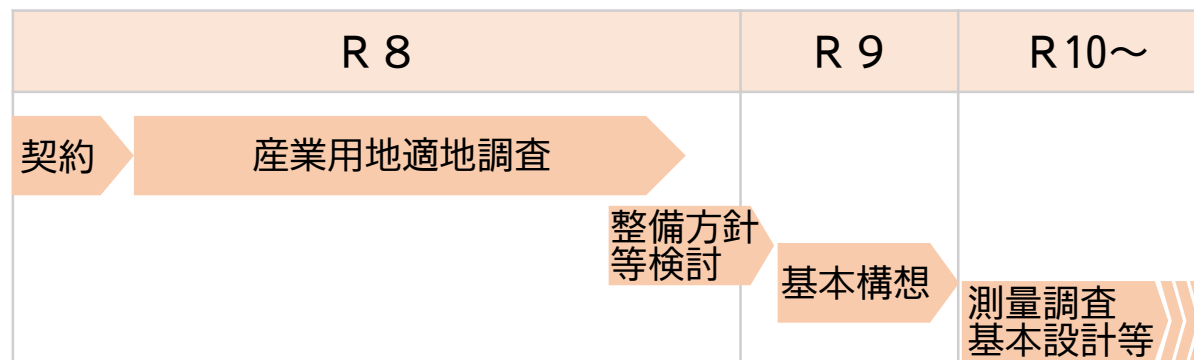
	区画 数	面積 (ha)	割合 (%)
契約済	11	13.0	35
商談中	7	16.1	44
空 き	8	7.9	21
	26	37.0	100

R8.2.1現在

2 調査内容（委託）

需要予測	産業立地の動向分析、企業ニーズ調査
候補地の検討	候補地の絞込、土地利用制限の把握
コスト算出と 収支推計	事業全体のコスト算出、収入推計
開発手法の検討	開発手法の洗い出し、比較検討
リスク分析と評価	想定リスク整理、事業可能性評価

3 スケジュール(最短の場合)



郡山西部第一工業団地も、選ばれています



新 ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC) を契機とした観光誘客推進

～ふくしまDC推進事業、シティプロモーション推進事業等の一部～

3,654万円
(債務負担行為を含む)
財源区分：補助 国1/2等



ふくしまDC期間に合わせ、本市への更なる観光誘客を図るための事業を推進し、地域経済の活性化、そして「選ばれるまち」を目指します。

主な事業概要

1,371万円

こおりやま物産等 トップセールス



日本橋ふくしま館MIDETTE
で本市特産品の販売や観
光のPRを行います。

・実施時期：4月中旬

郡山駅での 魅力発信イベント



郡山駅構内や西口駅前広場
で食の魅力発信や観光PR
を行います。

・実施時期：4～6月

磐梯熱海温泉 周遊促進事業への補助



磐梯熱海温泉観光協会が
実施する地域一体となっ
たイベントを補助します。

・実施時期：4～6月

こおりやま広域圏 物産振興フェア



西口駅前広場で広域圏内の
地域産品の販売や観光PR
を行います。

・実施時期：6月下旬

R7.12月補正予算 債務負担行為設定分 769万円

- ・ウェブサイト・SNS連動による情報発信
- ・こおりやま広域圏 桜フォトキャンペーン
- ・ふくしま&ラッキー 市内周遊スタンプラリー
- ・こおりやま御朱印めぐりPR



ふくしまDC連携企画 1,514万円

- 企画展「ゆる鉄のまち・こおりやま」
(期間：4/11～6/30 会場：歴史情報博物館)
- 企画展「北斎・広重 大浮世絵展」
(期間：4/18～6/21 会場：美術館)



北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》

(観光政策課・歴史情報博物館・美術館) 33



6,118万円

財源区分：補助 国1/2・基金等

～こおりやまスポーツイノベーション事業の一部～

トップスポーツチームを本市の魅力の一つと捉え、地域の食や伝統、文化、観光、若者の活躍等と組み合わせて、地域資源を最大限活用し、各施策の高付加価値化を図ります。

1 事業概要

【継】 トップスポーツ公式戦でのイベント連携

- 市民の無料招待
- 物産品ブースの設置
- 試合前やハーフタイム等に本市で活躍する各種団体がパフォーマンスを披露（他分野と連携した公式戦の高付加価値化）

【新】 郡山駅前等のシティドレッシング

- 郡山駅前等にチームポスター、看板等を設置し、本市のトップスポーツチームをPR

【新】 県外からの観客を案内するツアー開催

- 公式戦の観戦と合わせて温泉旅館宿泊や観光地を案内するツアーを開催

【新】 アウェイ公式戦での郡山市PR事業

- アウェイ公式戦で郡山市名産品を販売するなど、本市の魅力を発信・PR



2 スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トップスポーツ公式戦でのイベント連携（サポーターズマッチ） ・福島ファイヤーボンズ（10月以降：4試合） ・福島デンソーエアリービーズ（10月以降：4試合） ・福島レッドホープス（4月～9月：2試合）											
郡山駅前等シティドレッシング											
県外からの観客案内ツアー											
アウェイ公式戦でのPR事業											





拡 選ばれるまち 移住定住、交流促進事業

1億868万円

～移住定住促進事業の一部～

財源区分：補助 国1/2・県1/4等

「選ばれるまち こおりやま」を実現するため、各種団体や市内の各部局との連携を深め、多様なアプローチにより、移住定住、交流の新たな機会を創出します。

【新】ふるさと「KORIYAMA」交流事業 1,184万円

移住（U I ターン）・交流の機会を創出

- (1) 開催場所 都内
- (2) 開催時期 9～10月（1回）
- (3) 対 象 本市出身・ゆかりの若年層、本市立地企業の関連事業者ファンクラブ会員 等
- (4) 来場者数 約200名
- (5) 推進体制 商工会議所、地区商工会 等
- (6) 内容(案) 地元企業紹介・P R、市長と地元企業によるトークショー移住相談ブース、特産品等P R 等

【拡】こおりやま広域圏若者交流事業 949万円

- ・広域圏内外の出会いの場の創出、関係人口強化のためのイベントを開催（9月～10月にかけて2回）
- ・こおりやま広域圏の魅力を首都圏に向けてP Rするウェブ広告を実施

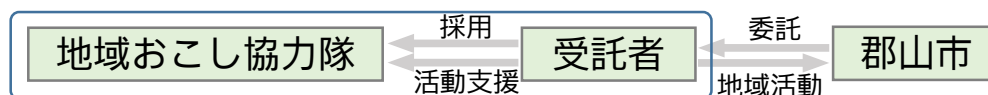
U I J ターン移住支援金 7,745万円

東京圏から就業等に伴い移住する方に支援金を交付

- ・単身世帯：60万円
- ・複数世帯：100万円（18歳未満1人につき100万円加算）

【拡】地域おこし協力隊業務委託事業 990万円

- ・新たに2名の隊員を委嘱し、地域活性化を推進
- ・採用から活動まで一体的に支援《企業委託型》



部局間連携（例）

連携を深め、移住定住、交流の好循環を目指します

- （農商工部）U I ターン促進事業
- （農商工部）若手経営者による地域資源リノベーション還流促進事業
- （農商工部）奨学金代理返還支援制度導入促進補助金
- （市民部）Koriyama Z-LINK創設（パートナー制度）



新 中心市街地のリノベーションまちづくりを支援

544万円

財源区分：単独

～中心市街地活性化推進事業の一部～

中心市街地における遊休不動産を活用する際のリノベーション経費及び建物賃借料を補助し、遊休不動産の利活用を促進することで、まちなかの魅力向上を図ります。

1 事業概要

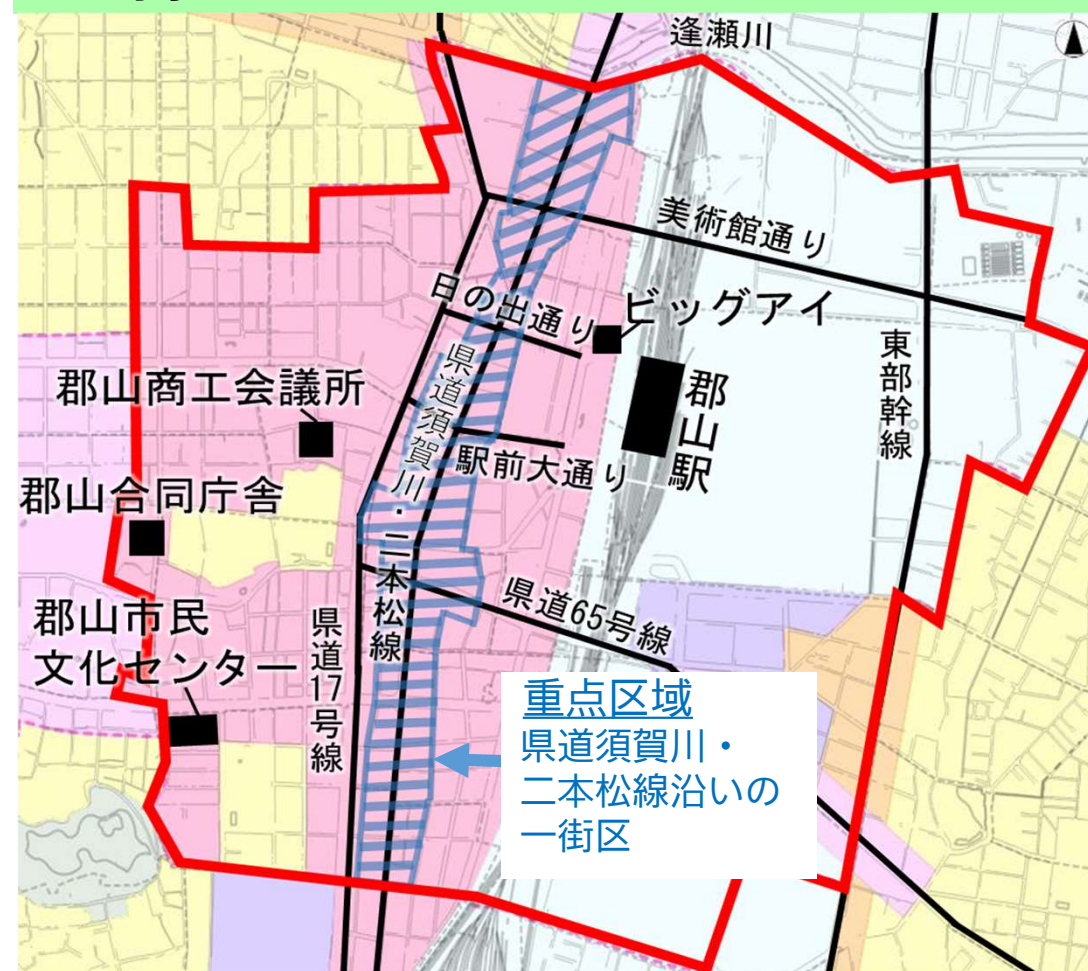
名 称	郡山市まちなかりノベーション支援補助金	
内 容	遊休不動産をリノベーションし、店舗（飲食サービス業等）、オフィス等として利活用する方に対し、リノベーション経費及び賃借料を補助	
対 象 経 費	リノベーション経費	賃借料
	内外装工事・設備工事費・残置物撤去費等	最大で2年間助成
補 助 金 額 (補助率1/2)	重点区域：150万円上限 その他：50万円上限	月額3万円上限

事業イメージ



【八王子市中心市街地空き店舗改修費補助事例】

2 対象エリア



7 億2,144万円

財源区分：単独・市債

新 けんしん郡山文化センターの照明機器更新と 今後の整備検討

～市民文化センター改修事業～

けんしん郡山文化センターの機能維持のため、舞台照明調光機器等の修繕を行います。
また、より魅力的な施設を目指すため、効果的な大規模改修か建替などの可能性を含めた検討を行う庁内検討チームを設置します。

照明機器更新

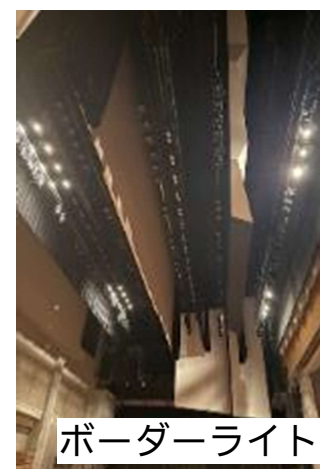
7 億2,014万円

舞台設備の老朽化による修繕及びエントランス
照明のLED化を行う。

- ・ 舞台照明調光機器修繕
- ・ ボーダーライト修繕（L E D化）
- ・ エントランス階段ダウンライト修繕（L E D化）

<スケジュール>

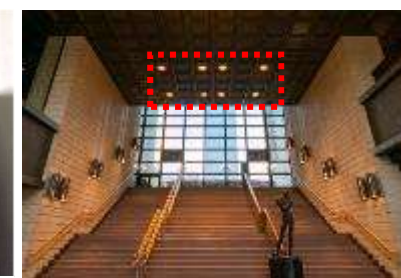
4月	5月	6月	7月	8月～1月	2月	3月
			契約	機器製造期間	工事期間	
					※大ホール 中ホール	休館



ボーダーライト



調光器盤キャビネット
・ 大ホール16台
・ 中ホール8台



エントランス

【新】 庁内検討チームの設置

130万円

○部局間連携による庁内検討チームを新たに設置

- 効果的な大規模改修の手法
- 建替の可能性の調査
- 活用可能な財源の調査
- 先進自治体の視察 等



【拡】持続可能な医療体制の確立への支援強化

～二次救急病院運営助成事業、
医療従事者支援事業・新興感染症対策体制整備事業の一部～

1 億6,299万円

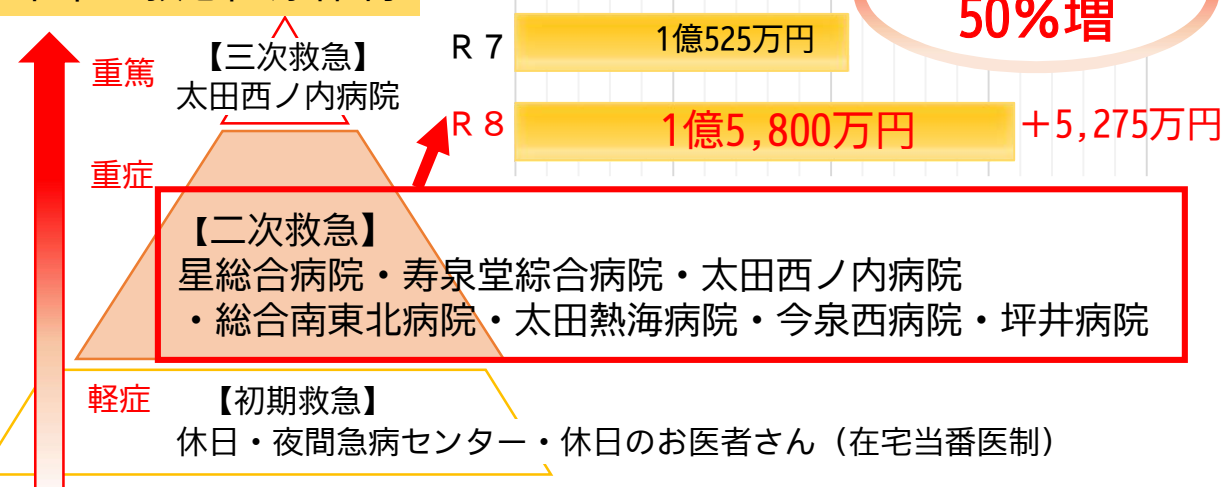
財源区分：単独

ひっ迫する救急医療体制や、助産師不足の解消及び感染症対策を強化するため、医療機関等に対する財政支援を強化し、地域医療の充実を図ります。

【拡】二次救急病院への支援拡充

1 億5,800万円

本市の救急医療体制



財政支援
50%増

支援拡充の主な要因

- ✓ 物価上昇に伴う薬剤や医療物資高騰への対応
- ✓ 高齢者の救急搬送の増加に備えた対応



【拡】医療従事者育成支援

499万円

	助産師の資格取得	感染管理認定看護師（ICN※）の資格取得
目 的	助産師の充足率の向上	新興感染症に対応する認定看護師の育成
対 象	助産師養成校への就学を支援する医療機関	当該認定看護師を育成する医療機関

※ICN：地域と連携して感染対策をリードし、地域全体の安全を高める専門家

拡 駅前広場施設を一体的に整備

～駅前広場施設改修費～

1 億5,373万円

財源区分：補助 国1/2

交通結節点の機能強化を図り、すべての人が安心して円滑に移動できるまち「郡山型コンパクト＆ネットワーク都市構造」の実現に向けた交通の「リ・デザイン」を推進します。

1 郡山駅西口ロータリー

R 8 年度	・現地測量 ・実施設計
R 9 年度	改修工事着手



【現状】

2 郡山駅西口駅前広場

R 8 年度	・構想立案 ・基本計画策定 (賑わい広場 リニューアル 検討 等)
R 9 年度	関係機関協議



【イメージ】

3 バスロータリー

R 8 年度	基本計画策定 (デジタル サイネージ等)
R 9 年度	実施設計



【イメージ】

4 バスステーション

R 8 年度	・構想立案 ・基本計画策定 (バスステーション検討等)
R 9 年度	実施設計



【イメージ】

※これらはイメージです。
今後詳細な検討及び関係者との調整を進めます。

240万円

財源区分：単独

～旧豊田貯水池利活用事業の一部～

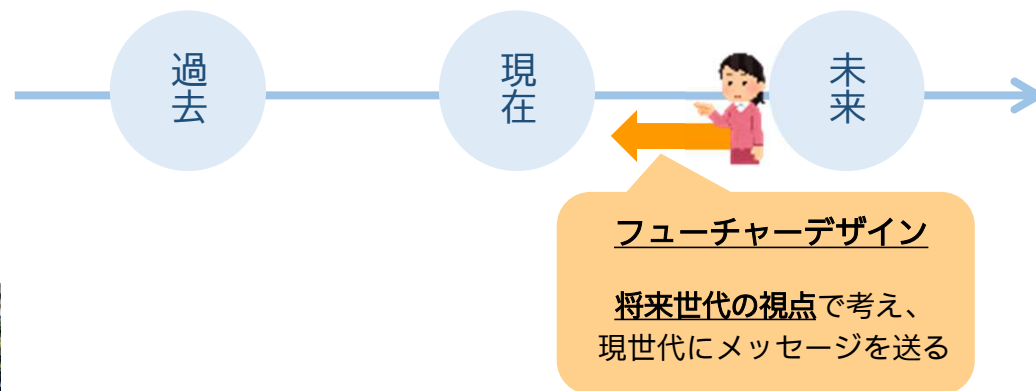
旧豊田貯水池を開成山地区と一体的に捉え、市民や関係団体と共に考える機会を創出するため、フューチャーデザインの手法を用いてワークショップを開催します。

1 ワークショップ概要

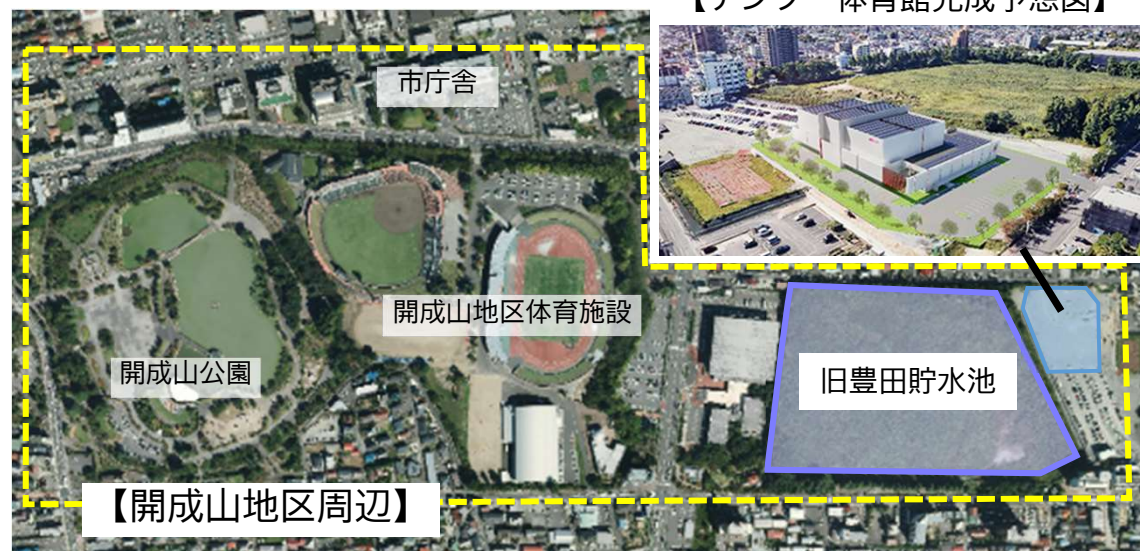
回 数	3回
メンバー	商工関係団体、Z世代市民、市職員等30名程度
内 容	・開成山地区を含めた利活用検討 ・フューチャーデザインの講演会とワークショップを開催

2 フューチャーデザインとは

様々な課題に対し、その課題の影響が及ぶ「**将来世代の視点で**」考えることで、将来世代の利益も踏まえた意思決定を行えるようにする手法のこと。



【デンソー体育館完成予想図】



3 スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入札契約			講演会・ワークショップ								
			①	②	③						

(5)トピックス⑤～物価高騰対策（対策一覧）～

物価高騰 対策

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時
交付金」を活用した物価高騰対策一覧

総事業費
26億1,284万円

I 生活者への支援

II 事業者への支援

12月補正(議決済)
2億3,700万円

物価高対応子育て応援手当支給事業
予算額 **2億3,700万円**
◆児童1人当たり **5,000円** 支給

〈国の「物価高対応子育て応援手当支給事業
費補助金」による支給〉
予算額 **9億7,378万円**
◆児童1人当たり **2万円** 支給

1月補正(議決済)
10億5,922万円

住民税非課税世帯への給付事業
予算額 **5億6,000万円**
◆1世帯当たり **1万5,000円** 支給

高齢者(75歳以上)世帯への給付事業
予算額 **2億8,500万円**
◆1世帯当たり **1万5,000円** 支給

中小企業等賃上げ支援事業 予算額 **1億502万円**
◆労働者1人当たり **1万円**

飼料価格高騰緊急対策事業 予算額 **5,320万円**
◆牛1頭当たり **4,000円～1万7,000円**

酒米高騰支援事業 予算額 **250万円**
◆1事業者当たり **上限50万円**

民間児童施設光熱費等支援事業 予算額 **5,198万円**
◆児童数区分に応じて支給

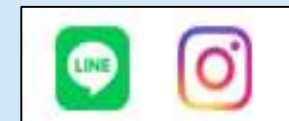
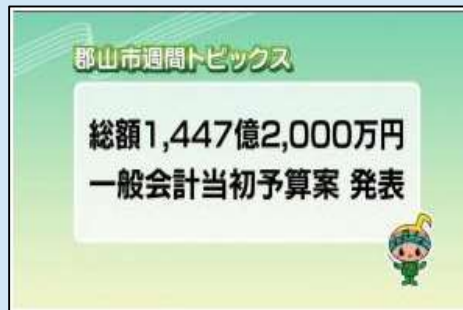
こども食堂支援事業 予算額 **152万円**
◆1食堂当たり **1.2万円～13万円**

R 8当初予算
13億1,662万円

水道料金等負担軽減事業 ◆すべての水道契約者
◆給水区域外の世帯 水道基本料金半年分免除 予算額 **13億円**
家計支援給付金支給 予算額 **1,662万円**

オール郡山で「選ばれるまち」を

様々な媒体・手法で魅力を発信しています！



皆さまの御協力をよろしくお願いします。

最後に



皆さまとともに未来を拓き、「動」かしていきましょう！